

## 岐阜県立多治見病院「臨床指標」

「臨床指標」とは、各分野で着目する指標を設定し、取り組み前後や経年変化を定量的に数値で表わし、改善につなげるために検証していくものです。

当院においては、臨床指標（Clinical Indicator：CI）及び医療の質指標（Quality Indicator：QI）として、病院全体の指標や診療領域別での指標を設定しています。

### ■臨床指標（クリニカルインディケーター：Clinical Indicator）

各診療科における診療実績等を公開しています。

#### 消化器内科

指 標	ヘリコバクター・ピロリ菌保菌者の除菌治療施行率	
定 義	分子：ヘリコバクター・ピロリ菌除菌施行患者数 分母：抗体検査、迅速ウルアーゼ検査、尿素呼気試験等で ヘリコバクター・ピロリ菌陽性と診断された患者数	
実 績	平成 24 年度	89.6%（分子：121 人、分母：135 人）

#### 循環器内科

指 標	急性心筋梗塞患者の院内死亡率	
定 義	分子：死亡患者数 分母：急性心筋梗塞入院患者数	
実 績	平成 24 年度	8.0%（分子：9 人、分母：112 人）

指 標	冠インターベーション後の緊急バイパス術施行率	
定 義	分子：冠インターベーション後の緊急バイパス術施行数 分母：冠インターベーション施行数	
実 績	平成 24 年度	0.0%（分子：0 例、分母：374 例）

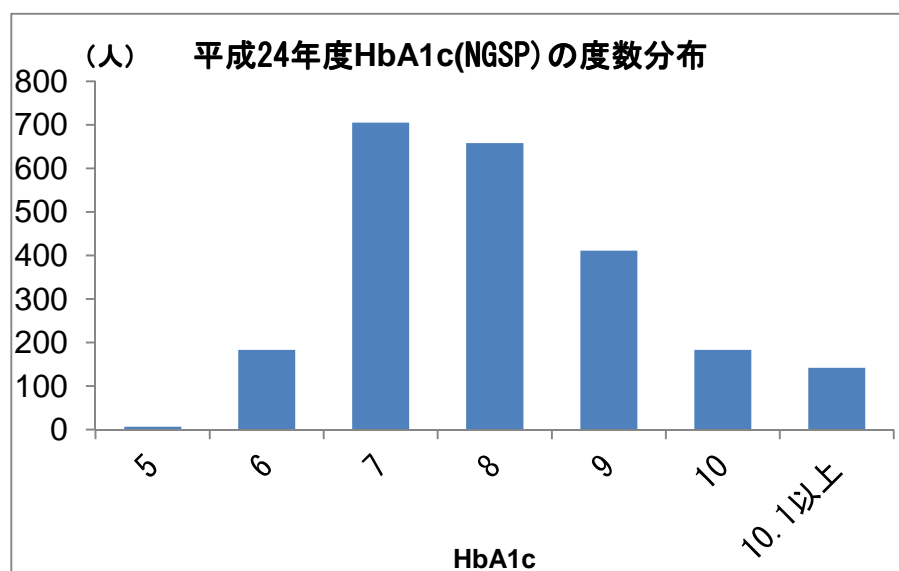
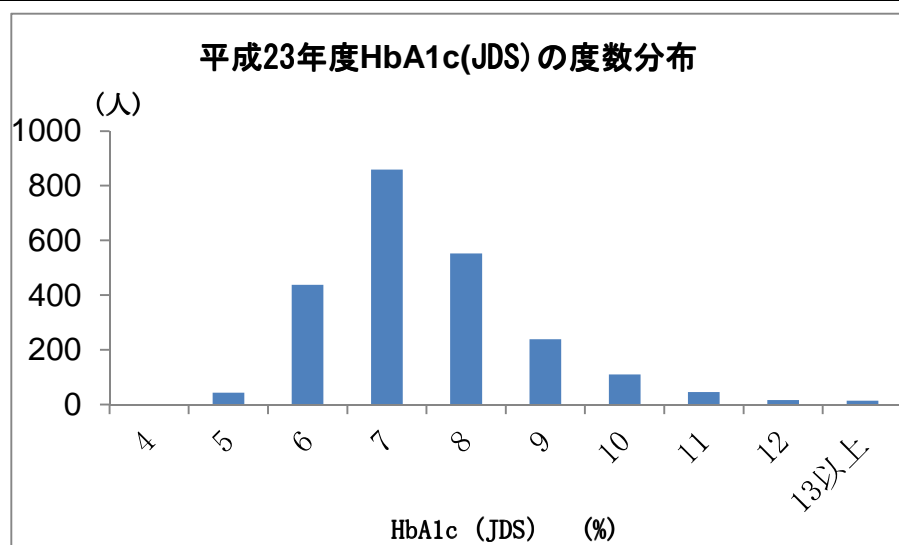
指 標	心不全で退院後 1 年以内の再入院率	
定 義	分子：1 年以内の再入院患者数 分母：心不全患者の退院患者数	
実 績	平成 24 年度	16.5%（分子：36 人、分母：218 人）

指 標	待機的インターベーション成功率	
定 義	分子：治療成功数 分母：待機的インターベーション施行数	
実 績	平成 24 年度	98.4%（分子：258 例、分母：262 例）

## 内分泌内科

指 標	糖尿病患者のインスリン使用率	
定 義	分子：内分泌内科外来通院中のインスリン使用者数 分母：内分泌内科外来通院中の糖尿病患者数	
実 績	平成 23 年度	35.8%
	平成 24 年度	34.9%

指 標	糖尿病患者のHbA1c	
定 義	内分泌内科外来通院中患者のHbA1cの度数分布	
実 績	平成 23 年度	下記分布図参照 ※HbA1c (JDS) 値を使用
	平成 24 年度	下記分布図参照 ※HbA1c (NGSP) 値を使用



## 精神科

指 標	<b>身体拘束率</b>	
定 義	分子：身体拘束を行った延患者数 分母：精神科病棟延患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>37.8%</b> （分子：204 人、分母：5400 人）

指 標	<b>身体合併症率</b>	
定 義	分子：身体合併症を有した入院患者数 分母：精神科病棟入院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>55.3%</b> （分子：94 人、分母：170 人）

## 神経内科

指 標	<b>脳梗塞急性期入院患者の死亡転帰率</b>	
定 義	分子：死亡患者数 分母：急性期脳梗塞（発症 1 週間以内）の入院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>5.6%</b>

## 外科

指 標	<b>開腹手術における手術創感染率</b>	
定 義	分子：感染数 分母：全開腹手術数（予定手術と緊急手術、胆のう手術、結腸手術、直腸手術、胃手術それぞれについても算出）	
実 績	平成 23 年度	<b>全開腹手術：15.0%</b> （分子：67 例、分母：447 例） <b>予定開腹手術：13.1%</b> （分子：45 例、分母：344 例） <b>緊急開腹手術：21.4%</b> （分子：22 例、分母：103 例） <b>胆のう手術：5.1%</b> （分子：4 例、分母：78 例） <b>結腸手術：16.0%</b> （分子：16 例、分母：100 例） <b>直腸手術：35.0%</b> （分子：14 例、分母：40 例） <b>胃手術：3.1%</b> （分子：2 例、分母：65 例）
	平成 24 年度	<b>全開腹手術：19.2%</b> （分子：77 例、分母：401 例） <b>予定開腹手術：13.7%</b> （分子：40 例、分母：292 例） <b>緊急開腹手術：29.4%</b> （分子：32 例、分母：109 例） <b>胆のう手術：7.3%</b> （分子：8 例、分母：110 例） <b>結腸手術：26.1%</b> （分子：31 例、分母：119 例） <b>直腸手術：25.0%</b> （分子：16 例、分母：64 例） <b>胃手術：9.6%</b> （分子：7 例、分母：73 例）

指 標	同一入院中の再手術率	
定 義	分子：再手術数 分母：全手術数	
実 績	平成 23 年度	2.0%（分子：15 例、分母：739 例）
	平成 24 年度	1.2%（分子：9 例、分母：731 例）

## 呼吸器外科

指 標	手術件数	
定 義	症例別手術件数及び胸腔鏡手術件数	
実 績	平成 24 年度	肺がん：43 例（5 例） 転移性肺腫瘍：9 例（4 例） 良性肺腫瘍：1 例（1 例） 気胸：28 例（28 例） 縦隔腫瘍：12 例（4 例） その他：8 例（5 例）
		合計：101 例（47 例） （ ）内は胸腔鏡手術

指 標	手術関連死亡数	
定 義	手術関連死亡数	
実 績	平成 24 年度	0 件

## 心臓血管外科

指 標	待機的心臓大血管手術の平均在院日数	
定 義	分子：待機的心臓大血管手術の術後入院日数 分母：待機的心臓大血管手術症例数	
実 績	平成 24 年度	22.6 日

指 標	待機的心臓大血管手術の死亡率	
定 義	分子：待機的心臓大血管手術の死亡症例数 分母：待機的心臓大血管手術症例数	
実 績	平成 24 年度	3.5%

## 整形外科

指 標	大腿骨近位部骨折の手術件数及び該当患者の平均在院日数	
定 義	症例別手術件数 症例別平均在院日数 分子：術後入院日数 分母：大腿骨近位部骨折の手術症例数	
実 績	平成 24 年度	手術総数：133 例（28.47 日） 骨折手術：93 例（28.04 日） 人工骨頭置換術：40 例（29.48 日）  （ ）内は平均在院日数

指 標	大腿骨近位部骨折手術後のメジャーな合併症発生率	
定 義	メジャーな合併症の発生頻度	
実 績	平成 24 年度	4.5%

## 形成外科

指 標	頭頸部遊離皮弁におけるマイクロサージャリーの成功率	
定 義	分子：術後 2 週間後の皮弁生着数 分母：頭頸部がんでマイクロサージャリーによる遊離皮弁を施行した患者数	
実 績	平成 23 年度	100%（分子：9 例、分母：9 人）
	平成 24 年度	100%（分子：10 例、分母：10 例）

## 脳神経外科

指 標	初診医が脳卒中診療担当医であった割合	
定 義	分子：初診医が脳卒中診療担当医であった患者数 分母：発症後 3 日以内で入院した脳梗塞、脳出血、くも膜下出血及び TIA 患者数	
実 績	平成 24 年度	65.2%

指 標	入院後 24 時間以内に頭部 CT もしくは MRI を施行した割合	
定 義	分子：入院後 24 時間以内に頭部 CT・MRI を施行した患者数 分母：発症後 3 日以内で入院した脳梗塞、脳出血、くも膜下出血及び TIA 患者数	
実 績	平成 24 年度	100.0%

指 標	入院期間中に頸動脈エコー、MR angiography、もしくはCT angiographyによる脳血管（頸動脈）病変を評価した割合	
定 義	分子：入院期間中に頸動脈エコー、MR angiography、もしくはCT angiographyによる脳血管（頸動脈）病変を評価した患者数 分母：発症後3日以内で入院した脳梗塞、脳出血、くも膜下出血及びTIA患者数	
実 績	平成24年度	95.4%

指 標	入院後24時間以内に嚥下機能評価を施行した割合	
定 義	分子：入院後24時間以内に嚥下機能評価を施行した患者数 分母：発症後3日以内で入院した脳梗塞、脳出血及びくも膜下出血患者数	
実 績	平成24年度	6.9%

指 標	入院後3日以内に理学療法の評価を施行した割合	
定 義	分子：入院後3日以内に理学療法の評価を施行した患者数 分母：発症後3日以内で入院した脳梗塞、脳出血及びくも膜下出血患者数	
実 績	平成24年度	73.4%

指 標	入院後7日以内に多職種でカンファレンスを施行した割合	
定 義	分子：入院後7日以内に多職種でカンファレンスを施行した患者数 分母：発症後3日以内で入院した脳梗塞、脳出血及びくも膜下出血患者数	
実 績	平成24年度	75.3%

指 標	入院中に深部静脈血栓症の予防を行った割合	
定 義	分子：入院中に深部静脈血栓症の予防を行った患者数 分母：発症後3日以内で入院した脳梗塞、脳出血及びくも膜下出血患者数	
実 績	平成24年度	85.1%

## 麻酔科

指 標	I C U内での予測外死亡率	
定 義	分子：C P R（心肺蘇生）を行った死亡数 分母：I C U内死亡数	
実 績	平成23年度	I C U：2.3% C C U：0.2% H C U：0.001%
	平成24年度	I C U：8.97%（分子：7人、分母：78人） C C U：1.28%（分子：1人、分母：78人） H C U：1.28%（分子：1人、分母：78人）

指 標	DME RCで受け入れた症例の転院搬送率	
定 義	分子：24 時間以内に転院搬送が必要であった患者数 分母：DME RC 出場件数	
実 績	平成 23 年度	0.70%
	平成 24 年度	0.78%（分子：2 人、分母：255 件）

### 皮膚科

指 標	生物学的製剤使用患者数	
定 義	乾癬患者のうち生物学的製剤を使用した患者数	
実 績	平成 24 年度	10 人

指 標	紫外線治療器施行回数	
定 義	紫外線治療器による治療を施行した回数	
実 績	平成 24 年度	645 回

### 泌尿器科

指 標	膀胱がん患者在院日数（Tur-Bt 術後の在院日数）	
定 義	Tur-Bt 術後の在院日数及びその中央値	
実 績	平成 23 年度	該当症例数：30 件 中央値：6 日 平均値：6.13 日
	平成 24 年度	該当症例数：33 件 中央値：5 日 平均値：5.48 日

### 産婦人科

指 標	妊婦搬送受け入れ件数とお断り件数	
定 義	妊婦搬送における受け入れ件数、お断り件数	
実 績	平成 23 年度	受け入れ：60 件 お断り：23 件
	平成 24 年度	受け入れ：48 件 お断り：30 件

指 標	分娩件数と帝王切開率	
定 義	分娩件数及び分娩に占める帝王切開率	
実 績	平成 23 年度	分娩件数 : 462 件 (234 件) 帝王切開率 : 50.6%  ( ) 内は帝王切開
	平成 24 年度	分娩件数 : 456 件 (247 件) 帝王切開率 : 54.2%  ( ) 内は帝王切開

指 標	手術件数と内視鏡手術の割合	
定 義	産婦人科における手術件数 産婦人科における手術のうち内視鏡手術の割合 分子：産婦人科内視鏡手術の件数 分母：産婦人科手術件数	
実 績	平成 23 年度	内視鏡手術の割合 : 75.0%  手術件数 : 572 件 (429 件)
	平成 24 年度	内視鏡手術の割合 : 75.0%  ( ) 内は内視鏡手術

## 耳鼻いんこう科

指 標	頭頸部腫瘍の分類	
定 義	耳鼻いんこう科における腫瘍の良性・悪性、各部位についての分類	
実 績	平成 23 年度	喉頭癌 : 8 例 上咽頭癌 : 0 例 中咽頭癌 : 3 例 下咽頭癌 : 4 例 舌癌 : 2 例 鼻副鼻腔癌 : 2 例 唾液腺癌 : 0 例 原発不明癌 : 2 例 耳下腺良性腫瘍 : 9 例 顎下腺良性腫瘍 : 4 例 その他良性腫瘍 : 8 例
	平成 24 年度	喉頭癌 : 9 例 上咽頭癌 : 3 例 中咽頭癌 : 1 例 下咽頭癌 : 5 例 舌癌 : 2 例 鼻副鼻腔癌 : 2 例 唾液腺癌 : 2 例 原発不明癌 : 1 例 耳下腺良性腫瘍 : 13 例 その他良性腫瘍 : 8 例

指 標	扁桃手術の術後出血の頻度	
定 義	分子：術後出血症例数 分母：全扁桃手術症例数	
実 績	平成 23 年度	2.82% (分子：2 件、分母：71 件)
	平成 24 年度	4.4% (分子：4 件、分母：91 件)



## 緩和ケア内科

指 標	<b>緩和ケア病棟入院待ち日数</b>	
定 義	入院日ー緩和ケア外来受診日（入院判定委員会で適応と判定された日）	
実 績	平成 23 年度	<b>14.8 日</b>
	平成 24 年度	<b>10.8 日</b>

指 標	<b>在宅移行率</b>	
定 義	分子：在宅へ移行した退院患者数 分母：緩和ケア病棟全退院患者数	
実 績	平成 23 年度	<b>38.0%</b>
	平成 24 年度	<b>44.4%</b>

指 標	<b>緩和ケアチーム依頼件数</b>	
定 義	緩和ケアチーム依頼書の作成数	
実 績	平成 23 年度	<b>70 件</b>
	平成 24 年度	<b>75 件</b>

## 歯科口腔外科

指 標	<b>口腔がんの 5 年生存率</b>	
定 義	分子：口腔がん治療後 5 年以上生存患者数 分母：口腔がん治療患者総数	
実 績	平成 23 年度	<b>84.1%</b>

指 標	<b>舌がんの 5 年生存率</b>	
定 義	分子：舌がん治療後 5 年以上生存患者数 分母：舌がん治療患者総数	
実 績	平成 23 年度	<b>87.6%</b>

## ■医療の質指標（クオリティインディケーター：Quality Indicator）

院内の様々な指標を公開しています。

### 病院全体に関する指標

指 標	<b>医業収益率</b>	
定 義	分子：医業収益－医業費用 分母：医業収益	
実 績	平成 24 年度	<b>13.4%</b>
(参考)	医業収益：15,047,565,911 円 医業費用：13,021,269,116 円	

指 標	<b>職員の健康診断受診率</b>	
定 義	分子：受診者数 分母：健康診断及び人間ドックの受診対象者	
実 績	平成 24 年度	<b>95.7%</b>
(参考)	受診者数：941 名 対象者数：983 名	

指 標	<b>職員のインフルエンザ予防接種率</b>	
定 義	分子：接種者数 分母：全職員数	
実 績	平成 24 年度	<b>92.7%</b>
(参考)	接種者数：878 名 全職員数（24 年 11 月時点）：947 名	

指 標	<b>職員のB型肝炎ワクチン予防接種率</b>	
定 義	分子：接種者数 分母：抗体検査の結果が陰性であった職員数	
実 績	平成 24 年度	<b>76.3%</b>
(参考)	接種者数：113 名 陰性であった職員数：148 名	

指 標	<b>死亡退院患者率</b>	
定 義	分子：死亡退院患者数 分母：退院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>4.6%</b>
(参考)	死亡退院患者数：600 人 退院患者数：13,100 人	

指 標	<b>病床利用率</b>	
定 義	分子：延患者数 分母：病床数×日数	
実 績	平成 24 年度	<b>79.7%</b>
(参考)	延患者数：182,438 人 病床数：627 床	

指 標	<b>平均在院日数</b>	
定 義	分子：実患者数 分母：(新入院患者数+退院患者数) / 2	
実 績	平成 24 年度	<b>12.9 日</b>
(参 考)	実患者数：169,338 人 新入院患者数：13,119 人 退院患者数：13,110 人	

指 標	<b>退院後 6 週間以内の予定外再入院率</b>	
定 義	分子：退院後 6 週間以内の予定外入院患者数 分母：退院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>5.1%</b>
(参 考)	予定外入院患者数：670 人 退院患者数：13,110 人	

指 標	<b>院内での針刺し発生率</b>	
定 義	分子：針刺し切創、血液・体液曝露件数 分母：在籍職員数	
実 績	平成 24 年度	<b>3.0%</b>
(参 考)	針刺し：25 件 その他曝露等：4 件 在籍職員数 (25 年 3 月時点)：950 名	

指 標	<b>安全管理研修受講率</b>	
定 義	分子：研修参加職員数 分母：研修受講対象者数	
実 績	平成 24 年度	<b>1 回目 (24 年 9 月実施)：39.4%</b> <b>2 回目 (25 年 2 月実施)：39.0%</b>
(参 考)	安全管理研修 (1 回目) 参加人数：373 名 対象職員数：947 名 安全管理研修 (2 回目) 参加人数：369 名 対象職員数：946 名	

指 標	<b>看護師の離職率</b>	
定 義	分子：看護師の離職者数 分母：(年度当初の在籍看護職員数+年度末の在籍看護職員数) / 2	
実 績	平成 24 年度	<b>7.6%</b>
(参 考)	看護師の離職者数：40 名 在籍看護職員数 (年度当初)：529 名 在籍看護職員数 (年度末)：526 名	

### 報告記録に関する指標

指 標	<b>2 週間以内の退院サマリー完成率</b>	
定 義	分子：担当医が 2 週間以内にサマリーを記載した件数 分母：退院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>89.0%</b>
(参 考)	2 週間以内にサマリーを記載した件数：11,659 件 退院患者数：13,100 人	

## 教育に関する指標

指 標	<b>初期研修医の後期研修採用率</b>	
定 義	分子：初期研修医の後期研修採用者数 分母：初期研修修了者数	
実 績	平成 24 年度	<b>90.0%</b>
(参考)	後期研修採用者数：9 名 初期研修修了者数：10 人	

指 標	<b>研修医 1 人あたりの指導医数</b>	
定 義	分子：指導医講習会を受講した医師数 分母：研修医数	
実 績	平成 24 年度	<b>1.4 人</b>
(参考)	指導医講習会を受講した医師数：26 名 研修医数：19 人	

## 患者満足に関する指標

指 標	<b>意見箱に占める感謝の割合</b>	
定 義	分子：感謝の件数 分母：全意見数	
実 績	平成 24 年度	<b>18.4%</b>
(参考)	感謝の件数：63 件 全意見数：343 件	

指 標	<b>意見箱に占める苦情の割合</b>	
定 義	分子：苦情の件数 分母：全意見数	
実 績	平成 24 年度	<b>30.6%</b>
(参考)	苦情の件数：105 件 全意見数：343 件	

指 標	<b>患者満足度（入院）</b>	
定 義	分子：患者満足度調査で「80 点」以上と回答した患者数※ 分母：患者満足度調査回答総数 ※患者満足度調査における「県立多治見病院を 100 点満点で評価した場合、何点になりますか」という質問に対して、「80 点」以上と回答した患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>84.0%</b>
(参考)	80 点以上と回答した患者数：205 人 回答総数：244 件	

指 標	<b>患者満足度（外来）</b>	
定 義	分子：患者満足度調査で「80 点」以上と回答した患者数※ 分母：患者満足度調査回答総数 ※患者満足度調査における「県立多治見病院を 100 点満点で評価した場合、何点になりますか」という質問に対して、「80 点」以上と回答した患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>71.4%</b>
(参考)	80 点以上と回答した患者数：172 人 回答総数：241 件	

指 標	<b>外来待ち時間</b>	
定 義	分子：患者さんの診療待ち総時間 分母：外来患者数 ※調査は24年10月から12月の3ヶ月間の間に、各月1週間ずつ実施	
実 績	平成24年度	<b>4.6分</b>
(参考)	診療待ち総時間：915時間8分 外来患者数：11,962人	

### 看護に関する指標

指 標	<b>入院患者さんの転倒・転落発生率</b>	
定 義	分子：転倒・転落に伴うインシデントレポートが提出された件数 分母：入院延患者数	
実 績	平成24年度	<b>0.3%</b>
(参考)	インシデントレポート件数：576件 入院延患者数：182,843人	

指 標	<b>入院患者さんの転倒・転落による損傷発生率</b>	
定 義	分子：転倒・転落件数のうちレベル3b以上の件数 分母：入院延患者数	
実 績	平成24年度	<b>0.0038%</b>
(参考)	レベル3b以上の転倒・転落件数：7件 入院延患者数：182,843人	

指 標	<b>褥瘡発生率</b>	
定 義	分子：d2以上の新規褥瘡患者の発生数 分母：入院延患者数	
実 績	平成24年度	<b>0.04%</b>
(参考)	新規褥瘡患者発生数：84件 入院延患者数：182,843人	

指 標	<b>MRSA発生率</b>	
定 義	分子：MRSA発生数 分母：入院延患者数	
実 績	平成24年度	<b>0.13%</b>
(参考)	MRSA発生数：241件 入院延患者数：182,843人	

### 手術・処置に関する指標

指 標	<b>手術患者における静脈血栓塞栓症の予防行為実施率</b>	
定 義	分子：静脈血栓塞栓症の予防行為を行った患者数 分母：手術を受けた退院患者数	
実 績	平成24年度	<b>94.1%</b>
(参考)	予防行為を行った患者数：1,491件 手術を受けた退院患者数：1,585人	

指 標	<b>手術患者における入院期間中の静脈血栓塞栓症発生率</b>	
定 義	分子：分母のうち、入院後発症疾患名に「肺塞栓症」が記載されている患者数 分母：肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>0.06%</b>
(参 考)	「肺塞栓症」が記載されている患者数：1 人 肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数：1,585 人	

指 標	<b>予防可能であった可能性のある静脈血栓塞栓症発生率</b>	
定 義	分子：入院期間中に静脈血栓塞栓症を新規発症した患者数 分母：15 歳以上の全身麻酔手術を実施した患者で肺血栓塞栓予防管理料を算定されていない患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>0.0%</b>
(参 考)	静脈血栓塞栓症を新規発症した患者数：0 人 15 歳以上の全身麻酔手術を実施した患者で肺血栓塞栓予防管理料を算定されていない患者数：1,585 人	

指 標	<b>急性心筋梗塞患者に対する 24 時間以内のアスピリン投与率</b>	
定 義	分子：分母のうち、入院当日もしくは翌日にアスピリン処方がされた患者数 分母：急性心筋梗塞を主病名に入院した患者数	
実 績	平成 24 年度	<b>86.2%</b>
(参 考)	入院当日もしくは翌日にアスピリン処方がされた患者数：100 人 急性心筋梗塞を主病名に入院した患者数：116 人	